様式第７号（第11条関係）

桑名市高齢者安全運転支援装置設置促進事業申込書兼誓約書

本事業を活用し、後付け装置設置に係る費用から控除を受けるに当たり、次の「申込者記入欄」にご記入の上、「誓約事項」「個人情報の取り扱い」を最後までお読みになり、内容にご承諾いただける場合は、署名欄に日付・氏名をご記入ください。なお、記入はいずれも、手書きかつボールペンとしてください（鉛筆、消せるボールペン等は不可）。

１　本人に関する確認事項

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申込者記入欄　（⑦⑧は□に✓を記入してください） | | | 店舗確認欄  原本確認して□に✓ |
| ① | 住所 | 〒 | * 運転免許証 |
| ② | フリガナ  氏名 |  | * 運転免許証 |
| ③ | 生年月日 | Ｔ・Ｓ　　　年　　　月　　　日  （満　　　歳） | * 運転免許証 |
| ④ | 連絡先 | 自宅：  携帯番号： | ― |
| ⑤ | 免許証番号 |  | * 運転免許証 |
| ⑥ | 車台番号 |  | * 自動車検査証 |
| ⑦ | 自家用・  事業用の別 | □自家用　　　□事業用  　　　　　　　　↓  本事業の対象とはなりません | * 自動車検査証 |
| ⑧ | 使用者確認 | 申込者の氏名（上記②）と自動車検査証の「使用者・氏名」が同じです。  □はい　　　　□いいえ  　　　　　　　　　　↓  　　　　　　　　本事業の対象とはなりません | * 自動車検査証 |

※申込者は「市内在住の70歳以上（昭和26年３月31日以前に誕生していること）のご本人」であることが要件です。

２　誓約事項（□に✓を入れてください）

次の事項を確認し、遵守することを誓約します。

□　市税及び自動車税の滞納はありません。

□　転売を目的とした後付け装置の設置ではありません。

□　装置を設置する自動車は、個人使用のための自家用車です。事業用の自動車ではありません。

□　過去に後付けペダル踏み間違い急発進装置の購入・設置費用の補助を受けたことはありません。

□　後付け装置は設置日から１年間は処分しません。

□　暴力団員（暴排条例第２条第２号に規定する暴力団員）ではありません。

□　後付け装置の機能と適切な使用方法について、店舗等から説明を受けました。

□　後付け装置設置後に発生した事故や車両の故障等について、市が一切の責任を負わないことについて了承します。

□　以上に反する事実が判明した場合は、市の後付け装置設置補助金相当額を返納します。

□　この補助金の交付事務に必要な内容に関し、市が住民基本台帳及び税務資料を確認することについて了承します。

【個人情報の取り扱い】

　私は、この書面に記載した個人情報（住所、氏名、生年月日、連絡先、車台番号　等）（以下、「本件個人情報」という。）の利用目的について、以下のとおり確認しました。

１　桑名市は、本件個人情報を本事業における①不正行為等の把握・防止、②データ分析、③不正行為が判明した場合の連絡のために利用します。

２　「桑名市高齢者安全運転支援装置設置促進事業」の交付決定を受けた後付け補助事業者及び店舗は、本件個人情報を、本様式により補助制度の申し込みがあったことを確認したうえ、これを添付し桑名市高齢者安全運転支援装置設置促進事業補助金を請求するために利用します。

３　桑名市は、本事業における業務の一部について、個人情報保護を定めた契約を交わしたうえで外部に委託することがあります。

４　添付書類の写しも、上記と同じ取り扱いとします。

|  |
| --- |
| 年　　　月　　　日  氏名（自署） |

以下、店舗等記入欄

|  |  |
| --- | --- |
| 設置日 | 年　　　月　　　日 |
| 補助金額等の内訳 | 本体＋設置費用（Ａ）　　　　　　　　　　　　円　（消費税込）  国の補助金額（Ｂ）　　　　　　　　　　　　　円  市の補助金額（Ｃ）　　　　　　　　　　　　　円  申込者支払額Ａ－Ｂ－Ｃ　　　　　　　　　　　円 |

申込者の本人確認を行ったうえ、申込者に対し、「桑名市高齢者安全運転支援装置設置促進事業補助金交付要綱」に定める後付け装置設置補助金相当額の控除を行ったことを証明します。

|  |
| --- |
| 会社名　担当者名　担当者印  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |